

芸術と生活の境界

(北海道の草の根文化についてのグローバルな研究)

現代社会における様々な閉塞状況は、個人の内的な問題とグローバルな社会システム及び地域・地球の自然環境等が、複雑に関連して起きていると考えることができる。このような背景のなか、今日の芸術が置かれている状況は、欧米を中心として展開するアートワールド・アートマネーの力によるエンターテインメント性重視の表現が、話題を呼んでいる。この研究会は、そのような方向性に対抗する振る舞いかたについて、白川昌生と永田まさゆき両氏を招き、美術表現や建築を通じて地域や生活と結ぶ実践をレクチャーとともに考察していく。

白川 昌生

総合芸術へポストモダンの芸術へ

2月20日(木)～21日(金)

ハラルド・ゼーマンが企画した「総合芸術へ」という展覧会の映像を見て、ポストモダン時代の芸術のありかたをさぐる。

2/20(木) (会場：北海道教育大学岩見沢校実験芸術実習室)

現代における美術概念の変化、拡大、現状などを制度、経済、グローバル化の状況などのなかで考える。

2/21(金) (会場：北海道教育大学岩見沢校実験芸術実習室)

モダンアートからの離脱現象をふまえて、現在のアートへの動きをみていく。



© Sirakawa, Yosio



© Nagata, Masayuki

永田 まさゆき

アート & コミュニティ

2月22日(土)～23日(日)

キーワード：農的暮らし、自給的生活、半農半エックス、自力建設、再開拓・再開発、庭・ガーデン、大震災・原発事故

2/22(土) (会場：「アトリエ オン」 & 「やぎや」住所：札幌市西

区小別沢 30, 電話：011-664-5148)

・トンネル山の展開

トンネル山の立地、農的暮らしのレッスン

レッスン前史～トンネル幼児教室、建築教室、工房だより、集住実験室、阪神淡路大震災、2000年問題

・オルタナティブ・ハビテーション

生活自立、学校の行動空間、荘園、ウエルタシス、市民科
学者（芸術家）

2/23(日) (会場：「由仁実験芸術農場（大井敏恭スタジオ）」住所：

由仁町東光 150, 電話：090-8902-1533)

・たまごの会八郷農場（自給農場運動）の展開

記録映画「不安な質問」

生活のイニシアティブ、やってみる場所＝ひょうたん島、
吉里吉里国

・雲南レポート

風土、暮らし、アート、他

* 毎日 10 時～16 時頃終了予定。 2/22(土)～2/23(日) は教育大岩見沢校のバスにて玄関前 9 時出発 17 時半頃帰着予定。

講義受講者以外及び学外の参加希望者は、坂巻 <sakamaki.masami@i.hokkyodai.ac.jp>まで事前連絡下さい！